



平成26年10月 8日
国土交通省中部地方整備局
名古屋港湾事務所

発見！伊勢湾初？超大型の「トゲノコギリガザミ」

～伊勢湾内で海洋環境整備船「白龍」が捕獲しました～

海洋環境整備船「白龍」(中部地方整備局名古屋港湾事務所所属)の乗組員が、平成26年9月19日(金)14時30分頃、名古屋港内の白龍係留場所(中川運河河口付近;大手ふ頭地区)において、甲羅の横幅約25cmの大型なカニを捕獲しました。

名古屋港水族館へ通報したところ、捕獲したカニはトゲノコギリガザミと呼ばれる種類で、同水族館飼育係の松田さんによると

「伊勢湾内で同種のカニを発見・捕獲できたのは初めてであり、生息していることも聞いたことはない。それも市場で流通している輸入品と比べてもかなり大型であることから、是非とも展示したい。」

との要望があったため、同水族館へ寄贈することにしました。

なお、トゲノコギリガザミは東南アジアから千葉県の水域に生息しており、国内では沖縄から静岡周辺で漁が行われており、特に浜名湖では「ドウマンガニ」とも呼ばれ古くからの特産品ですが、漁獲量が少なく、非常に希少なカニです。

名古屋港水族館では、この「トゲノコギリガザミ」を準備ができ次第展示するとのことですので、その際は是非ご覧下さい。

配布先 中部地方整備局記者クラブ、専門紙記者会、名古屋港記者クラブ、港湾新聞、
港湾空港タイムズ、日本海事新聞、海事プレス

問合せ先

国土交通省 中部地方整備局 名古屋港湾事務所 海洋環境・防災課 下田(しもだ)

Tel 052-651-6791 Fax 052-651-3801



捕獲したトゲノコギリガザミ